



楽しいこと、とことん自分達で作ります！ たくましくなった加美小っ子、2学期 大いに前進！

2学期が終わりました。最後の日が近づくと、お楽しみ会やクリスマス会が行われるクラスがあります。この風景は毎年どこの学校でも見られる風景だと思います。しかし、わたしはあちこちの教室の様子をみて、今年とても嬉しくなりました。それは、子ども達が発想豊かに企画し、休み時間を削ったり家で準備したり、この日のために、みんなで楽しむために、創り上げていく内容がその心と共に育ってきたからです。

1年生は、秋に集めた木の実でお店屋さんごっこをしました。2年生では、高学年の影響をうけたミニおばけやしきが教室に登場したり、工夫をこらした楽しい出し物が次々披露されました。4年生では、日頃の係や当番の活動を賃金にし、そこで貯めた仮の通貨を使って、各班で出しているお店でゲームや買い物をしました。他の学年でも本当に自分達が工夫したアイデアがこぼれるようにあふれていました。

自分達の考えたことを実現していく子ども達のバイタリティーと生き活きた姿に見ているわたしが幸せな気分になりました。(子ども達からプレゼントももらいました。)いつのまにか、どこの学年でも自分達で自分達の幸せを創るそんな活動ができるようになってきています。

自信をつけてきた子ども達の ポジティブな活躍が増えました。

これまで高学年がロールモデルとしてあらわしてくれた様々な姿にあこがれ、自分達もやってみたいと子ども達はどんどん自分達で学校を楽しくしようとしています。自分の力を自ら発揮する子が増えてきています。



1年生 くじをひいて木の実のツリーをゲッ



2年生の出し物
ブラックボックスの中身はなあに？



4年生 貯めた通貨でお店屋さん
まとあてのお店で景品と交換

おばけやしき・加美リンピック ・読書スタンプラリー 高学年委員会が用意してくれた遊びが 目白押し！

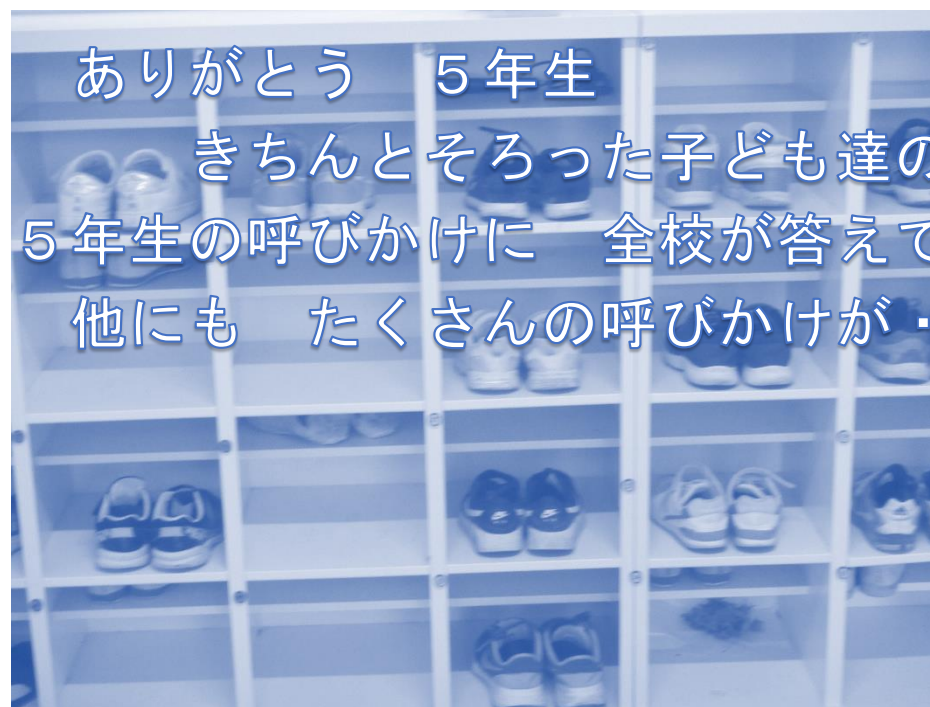


高学年の運営イベント委員会主催の「おばけやしき」体育環境委員会主催の「加美リンピック」図書広報委員会主催の「スタンプラリー」寒さも増してきた12月でしたが、加美小学校校内では、休み時間に子ども達の歓声で熱気にあふれていました。

加美リンピックで行われたドッジボールでは、日頃から外でしかっぴり遊んでいる3年生が大活躍だったようです。

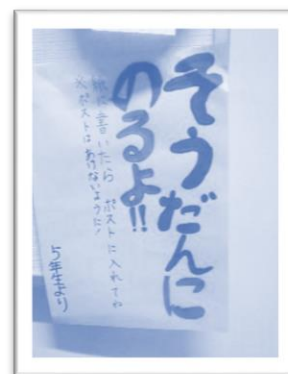
ありがとう 5年生

きちんとそろった子ども達の靴
5年生の呼びかけに 全校が答えて広がりました
他にも たくさんの呼びかけが・



本校のサプリーダー5年生が、学校のために何ができるか考え、5つのグループが「靴を揃えよう」「悩み事相談」「廊下を歩こう」「給食残飯減らそう」「チャイム着席しよう」「傘を正しくしまおう」と全校みんなでできたらよいことを、どうしたらできるかグループで相談し、アイデアを出し合っでできた取組を全校に呼びかけていきました。

校舎のあちこちに置かれた「悩み事相談ボックス」には、下学年からの悩み事が寄せられました。廊下の中央に置かれた小さなコーンには右側を歩こうと表示が有り、給食の残飯の少なかったクラスには5年生からの賞状の授与がありました。下駄箱の靴そろえは率先して5年生が行い、よくできたクラスにシールをはって励ましていました。チャイム着席ができたクラスにしおりをプレゼントしたり雨の日傘を整頓したりなど、どの取組も心のこもった取組であることがとてもよく伝わり、他の学年も喜んで参加していました。



「感謝を忘れない」「しっかり感染予防」 修学旅行たくさん思い出できました 6年生、高知・香川に修学旅行

12月8日～9日 コロナ感染拡大のため延期していた修学旅行が実施されました。

昨年も山の学校が日帰りになった今の6年生ですが、幸い感染が一旦収まったタイミングと重なり、1泊2日で行くことができました。「感謝の気持ちをわすれず」「感染防止を徹底して」と子ども達自身がルールをきちんと守って、2日間を満喫し、思い出に残る楽しい旅行となりました。

高知の龍河洞では、ガイドさんから「本当に男女仲の良い、優しい子ども達ですね。」と言われ、思わず「そうなんです。うちの子は優しいんです。」と自慢する一幕もありました。



龍河洞、桂浜、高知城、四国水族館、レオマなど